

倫理事例集利用規約

事例集に示したコンテンツの利用の際には、本利用規約に従って頂くよう御願いたします。

なお、本利用規約の内容は、予告なしに変更することがありますので、コンテンツの利用に際しては、本サイトで最新の内容を確認して下さい。

1. 利用に当たって

利用者は、コンテンツの利用を持って本利用規約に同意したものとみなします。

2. 知的財産権の取扱い

コンテンツの著作権は、電子情報通信学会に帰属します。コンテンツの著作者名として、電子情報通信学会を必ず明記して下さい。なお、本事例集の作成を行ったのは、電子情報通信学会・倫理委員会・技術者倫理事例集検討小委員会です。

3. 使用条件

使用条件は、クリエイティブ・コモンズ (CC) ライセンス表示 4.0 国際のもとで、「表示許可-非営利-改変禁止 ; CC BY-NC-ND」を基本とします。

なお、教育・研究利用目的の場合、学校や企業研修・私的な勉強会等の受講者が対象であれば、本事例集やその一部の事例を複製・転載・翻訳・変形して利用できます。

翻訳・変形して利用する場合には、電子情報通信学会・技術者倫理事例集を改変した旨を必ず明記し、事例集の著作者として電子情報通信学会をクレジットする必要があります。翻訳・変形した事例集およびその一部事例をさらに翻訳・変形する場合も同様とします。しかし、その翻訳・変形した事例集や一部の事例（それらをさらに翻訳・変形する場合についても）を頒布および公衆送信する場合には、必ず電子情報通信学会の許諾を得ることとします。

使用のための基本フローを図1に示します。

具体的な利用条件については、下記の問い合わせ先に、ご連絡ください。

4. クレジットの記載方法

(1) ライセンスされているコンテンツを改変せず、複製して利用する場合は、以下のクレジットを記載してください。

【事例タイトル】、電子情報通信学会、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0国際

(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)

(2) ライセンスされているコンテンツを改変して利用する場合、上記クレジットに加えて編集・加工などを行なった旨を記載してください。なお、改変して理由する場合、編集・加工をした情報を、電子情報通信学会が作成したかのような態様で公表・利用することを禁止します。

この【改変されたコンテンツのタイトル】は、以下のコンテンツを改変して利用しています。

【事例タイトル】、電子情報通信学会、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0国際

(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)

ライセンス表示は、「クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0国際」の文字部分に、ハイパーリンクを貼る方法や、クリエイティブ・コモンズの指定するマーク

(<https://komt.files.wordpress.com/2015/04/by.png?w=150&h=52>)を表示する方法で行うことも可能です。

5. 連絡先

事例集および一部事例内容・著作権・利用方法等に関するお問い合わせは、下記 (jireisixyuu@ieice.org) まで御願ひ致します。

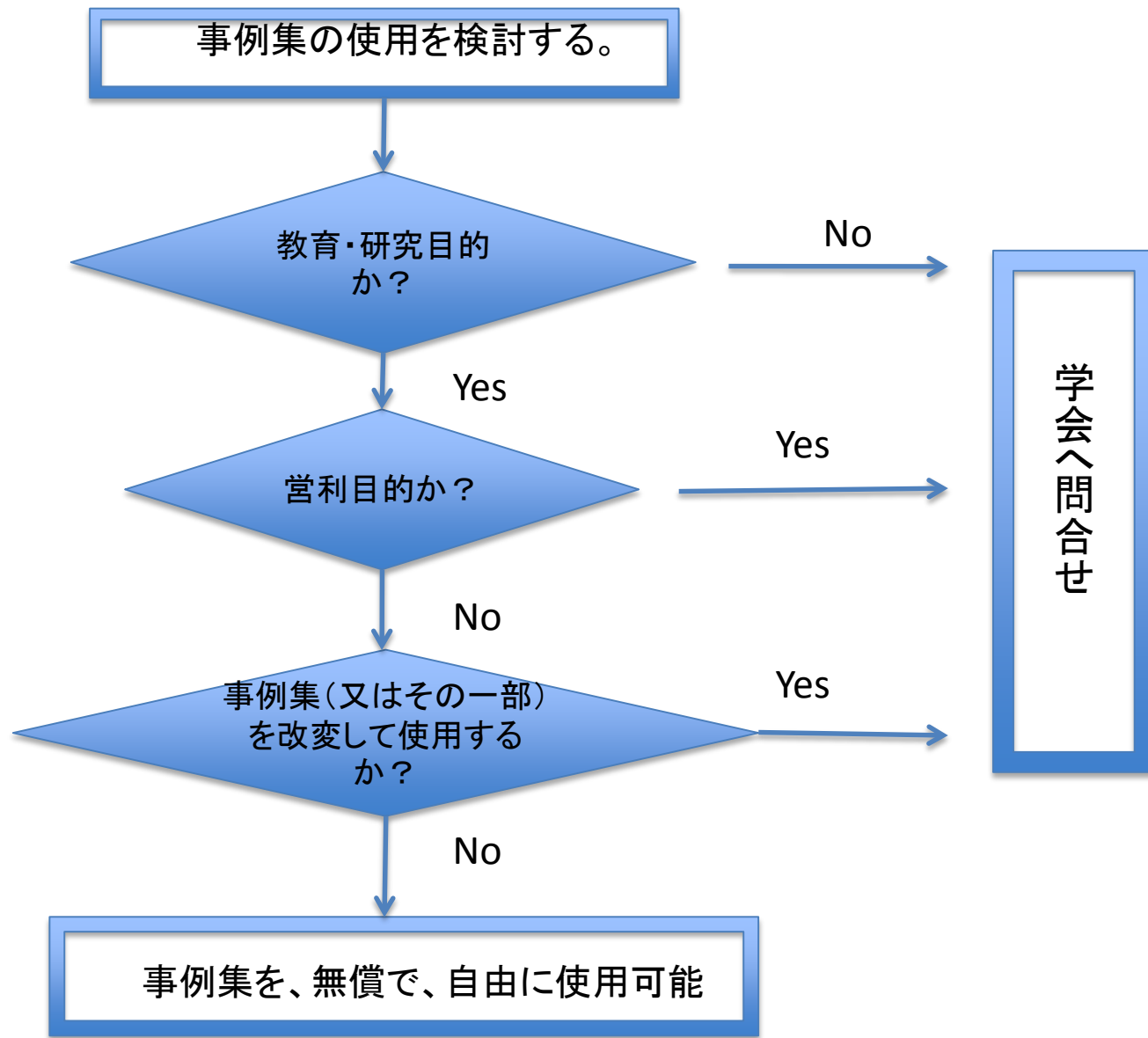


図1 事例集使用のための基本フロー